

ジヤパンクラブ

NEWS LETTER

Japan Club : 1759 Sutter Street #203, San Francisco, CA 94115 • Tel: 415-931-9424 • www.jpclub.org • jc-sf@sbcglobal.net

9月度理事会報告

懐かしい顔、初めての顔、総勢49名参加で賑やかに、楽しく B.B.Q.ピクニック楽しく開催

ジヤパンクラブ9月度の理事会は9月7日(水)午後6時半から日米会々議室において9名の理事が出席して開かれました。

今月は9月11日のBBQピクニック前の理事会だけに協議はこのイベントの詳細打ち合わせに特化して開かれ、当日の運営や、役割分担を集中的に話し合いそして確認しました。

今年は赤川稔理事と大槻悦子副会長がBBQピクニック担当役員としてはりきって計画しています、きっと素晴らしい催しになる事でしょう。

次回8月度理事会は日米会々議室に於いて10月5日(水曜日)午後6時30分より開催予定

また、今年も楽しいピクニックが出来ました、係の方々を始め参加して下さった全員にお礼申し上げます。今年は例年にない49名もの参加者がありおいしいBBQの後の工夫を凝らした様々なゲームに沸きました。チーム名「花ちゃん」「玉ちゃん」「金ちゃん」そして「山ちゃん」からなる4チームに全員が分かれ、がそれぞれ競い合い、結果早川真佐緒さんがキャプテンを務める「金ちゃん」グループが優勝しました。

今回後藤哲男理事から多額のご寄付と、長く会員であった坪井博子さんから沢山の景品のご寄付をいただきました、その他にも理事、会員から様々なご寄付をいただきこれをゲームの後の景品として使わせていただきました。改めてお礼申し上げます。(2面に写真があります)



今年のピクニック実行委員のお二人、大槻さん(左)と赤川さん、楽しい1日ありがとうございました!



参加者全員で記念写真(写真提供:大槻敏男副会長)

Q. 日本の年金の受給開始後に、 気をつけるべきことは? (1)

A. (1) 受給開始となった方に参考となる点についてお話いたします。

年金額改定通知書・年金振込通知書・年金送金通知書

年金額は毎年4月、前年の物価等にスライドして変更されます。実際に4月の年金は2ヶ月遅れの6月に支給されますが、年金額の変更は5月中旬以降に「年金額改定通知書」で案内されます。平成23年度の年金額は昨年22年度の物価指数が下がった結果0.4%引き下げられました。また「年金振込通知書」は金融機関等の口座振込で年金を受給している方に、毎年6月に1年分の年金支払額がまとめて案内されます。年金は2、4、6、8、10、12の隔月に振り込まれますが、その都度年金送金通知書が送られ、2ヶ月ごとの振込額がわかるようになっていきます。

年金問題、老後の保険 などに答える

回答者
市川俊治氏

Q&A

(2) 現況届の提出

年金の支給が始まると年1回、生存確認のために現況届の用紙と「在留証明願」が郵送されます。受け取った現況届は、必要事項を記入し在留証明を、領事館で入手(過去に当館で公的年金受給のために在留証明の発給を受けた方は郵便請求可)して誕生月の末日までに日本年金機構に提出します。在留証明の発行年月日は、誕生月の前1ヶ月以降の証明日のあるものを提出してください。在留証明の手数料は厚生年金・国民年金といった公的年金(但し、共済年金は除く)の場合は無料です。現況届の提出が遅れると、年金の支給は留保されて振り込まれなくなります。但し、一時的に差し止められますが、現況届、在留証明を提出すれば差し止められた部分を含め、再び支給されます。

米国に帰化した元日本人の方には在留証明は発行できません。それに代わるものとして居住証明(24ドル)を申請できます。又、お近くのNotary Public(公証人)に宣誓口述書(Affidavit)による居住の認証をしてもらう方法もあります。

(次回に続く)

(領事相談員 市川俊治)



サンフランシスコ領事館の小川康弘前領事がサウジアラビアの首都リヤドの大使館に赴任され、お忙しいお仕事の合間に「サウジアラビア便り」として現地の実体験や様子を送ってくださいます、今回は第2便を掲載します。

2 サウジアラビアの小川康弘です。バーレーンという国の対岸に位置するアルコバルという都市に領事出張サービスで1度出張しました。アルコバル、ダンマン、ダハランという都市を有する東部州には石油関係の企業駐在員をはじめ、約300名の邦人が居住しておられ(サウジ全国ではジェッダを含めて約900名)、アルコバルの補習授業校では11名の子どもたちが学んでいます。

リヤドから東部州までは自動車です約5時間の距離にありますが、道路にラクダが進入しないように柵が途切れることなく設けられています。東部州に向かう途中、リヤドから1時間も走ると、道路の両側は見渡す限りの砂漠、いや、土漠です。土は明るい

赤茶色で、まさに「アラビアのロレンス」の映画で撮りだされる色そのものです。赤い粒子の土が風に舞う様は幻想的でもあり、「日本や米国から遠い土地にやって来たんだ」と実感した次第です。アルコバルから更に3時間の距離にあるカフジはペルシャ湾(サウジの地図ではアラビア湾と表記)に面しており、その砂は日本の海水浴場と同じ明るい灰色でした。サンフランシスコを離任して以来、初めて海を見ました。

ps. 5月以降、最高気温は華氏120程度ですが、湿度が低いせいなのか、私自身はそれほど暑いとは感じていませんが(体の感覚が麻痺したか?)、陽射しは「暑い」ではなく「痛く」感じます。自宅の門扉は鉄製なので、開けるときには手を火傷しそうです。

4月11日に日本に永住帰国された湯浅 昭さんから近況を知らせるメール(8月16日受信)がありました、氏のご了解を得てニュースライターに掲載させていただきます、同時に村井侑子さんから女性会員も多いジャパクラブ用にとく食べ物>の感想を書き加え送っていただきました、これからも日々の暮らしの中で感じる日本の様子をお知らせいただけることを楽しみにしています

ニュースなどお聴きの通りこちらではまだ猛暑が続いております。新聞、TVなどによると毎日2~3人の老人が熱中症で死んでおり、倒れ病院へ運ばれる人は老若、数百人はいるとのこと。私も健康ではないので、注意して、日中は殆ど外出はしていません。96度前後ですが湿度が50%以上あるので100度位に感ぜられ、不快度はかなり高い毎日です。地震は昼も夜も頻繁にあり、最近はもう数えています。東京はいつも震源地から比較的離れていて震度2~4位で時間も数秒、単発です。

東北大地震の被害、対策情報は、5ヶ月経った現在も、政府の対応のまずさ、のろさと共に今でも毎日報道されています。内外からの義捐金の大半が災害地、被害者に届かない、有効に使われてないというニュースを聞くと被害者のみならず献金者としても腹が立ちますね。被災地以外での衣食住についての影響は殆ど無く、生活の心配はありません。但し、福島原発事故による放射能被害が東北からの野菜、生肉、鮮魚は風評被害を含めて一般消費者は避けているようです。

私事ですが、米国の老齢年金をこちらで受け取るようアレンジして帰国しましたが、日本の銀行に入金される時には自動的に換金されて受け取ります。然し、現在の円高レートでは最悪です。将来、日本へ永住帰国なさる方には受け取り方法を一考することをおすすめしますが、さりとてドルで受け取って操作するにも銀行の換金、諸手数料も無視出来ないくらい掛かるので痛しかゆしです。

昨日は終戦後66回目の記念日でいろいろ追悼や記念行事や記事が沢山あり、報道されました。66年経過した現在も<戦後>と言って暮らす人もまだまだ沢山居るようです。私も米国在住のときは少し異なった感性や認識でこれ等の報道を見たり考えたりさせられました。 湯浅 昭

日本のおいしい食べ物についての感想 村井侑子

日本のデパートの地下の食品売り場はまことに食品が豊富で世界中の食が集まっているといっても過言ではありません。見て回るだけでももうきうきしてしまいます。最近ではアメリカでも日本の美しい和菓子はみられるようになりましたが、流石、本場日本では食するのが惜しいほどの美しい色彩に目を奪われます。四季に合った香りと味には感心させられるばかりです。

スーパーで求める家庭で毎日食べる野菜類も大根やきゅうりをはじめ色々な菜は土壌が異なるのか、種が違うのか、日本の野菜そのものの味がやさしくて美味しいと感じます。値段は日本のほうが高いようですが、大量に買うわけではないので余り苦にはなりません。いろいろな種類のお米そのものも美味しく、食べ物に関する限り日本へ帰ってきて良かったナア~と思うこの頃です。

“ソキを呼ぶ魔法の言葉”でおなじみの五日市剛さんのサンフランシスコ講演会「言葉のチカラ」が9月17日(土)10:30 A.M. 開場、11:00 A.M. 開演 チケット \$20.00 サンフランシスコ Yoshi's 1330 Fillmore St. で開かれます



B.B.Q.ピクニック-2011 楽しかった思い出の写真

写真提供: 大隅敏男さん・事務局